

所 属	農政部 全国豊かな海づくり大会推進事務局		
担当(係)名	総務担当	内線	2831

「第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～」の開催準備

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
93,000	一般財源 93,000	負担金 93,000
【9月補正後5,266】		
(前年度 0)		

2 背景・現状

平成20年3月、平成22年に第30回全国豊かな海づくり大会(以下、「大会」という。)を岐阜県で開催することが正式に決定し、その後は県内開催地の決定、基本構想の策定などを受け、実行委員会を設立したほか、基本計画の策定、大会テーマ、ポスター及びキャラクターの募集など準備業務が本格始動している。

第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～の概要

- 【基本理念】 “ 森から川へ そして海へ ～ふるさと・ぎふの清流づくり ”
- 【主催】 豊かな海づくり大会推進委員会、岐阜県実行委員会
- 【後援】 農林水産省
- 【期日】 平成22年初夏の土日の2日間
- 【規模】 参加者数 約5万人
- 【内容】 式典行事、放流及び歓迎行事、関連行事(ふれあい交流行事、サテライト、協賛行事)、歓迎レセプション

3 事業目的

大会開催に向けて、また大会をきっかけにして、森・川・海がつながる水環境、自然の循環を守り、未来を担う子どもたちに引き継いでいくため、全県を挙げて「水を守る」「水を活かす」そして子どもたちに「水を伝える」ことに取り組む。

4 事業概要

初めて河川で開催される大会として、子どもたちが主役となって「豊かな海は、豊かな森と川がはぐくんでいる」ことを全国に発信するため、

- (1) 大会実施計画の作成、大会運営、会場設営等業務の委託
- (2) 1年前プレイベントの開催
- (3) 水の子ども会議の開催
- (4) 大会PRの展開

など、大会に向けた具体的な準備事業を実施する。(各事業の概要は次頁のとおり)

(款)6 農林水産業費 (項)3 水産業費 (目) (2) 水産業振興費
(明細書事業名) 内水面振興対策費
全国豊かな海づくり大会実行委員会負担金

4 事業概要(続き)

大会実施計画の作成、大会運営、会場設営等業務

県が作成した基本構想、基本計画等をもとに、実施計画ほか大会運営、会場設営等の下記業務(委託)を実施する。

- ・大会運営計画、関連事業計画等の詳細を定める実施計画の作成
- ・式典、放流・歓迎行事等大会運営の総合企画
- ・登壇者、出演者等の演出企画
- ・放流会場施設の設計及び一部施設の製作
- ・演出用映像の製作
- ・スタッフマニュアルの作成 など

1年前イベント

大会の1年前イベントとして、大会開催に向けた機運の醸成と大会理念の県民等への周知を図るため、イベントを開催する。(なお、このイベントは大会のリハーサルを兼ねて実施する。)

<開催日> 平成21年6月

<参加予定> 1, 200人

<開催内容>

記念式典(関市)

- ・大会テーマ、ポスター及びキャラクター優秀作品等の表彰
- ・子どもたちによる環境学習の成果、メッセージの発表

記念放流(関市の長良川河畔)

- ・県魚であるアユやアマゴなどの稚魚を子どもたちとともに放流
- ・歓迎アトラクション

水の子ども会議

子どもたちが、森や川などの身近な自然の中で行う環境学習を通して、森・川・海といった水の環境や人と水との関わりを学び、清らかで美しい水と緑に恵まれた豊かな自然を守るために、自分たちができることは何かを考えるための活動を行う。

<主な活動内容>

- ・理科、社会科、総合的な学習の時間などでの水の環境学習
- ・緑の子ども会議(森林観察、植林体験、間伐体験など)
- ・田んぼの学校(農業体験、田んぼの生き物調査など)
- ・川を題材とした総合的な学習(河川清掃、放流、カワゲラウォッチング、水質調査など)
- ・アマゴ、ヤマメの里親教室(魚の飼育、放流体験など) など

<メッセージの発信>

- ・水の子ども会議を通して、子どもたちが感じ、学び、考えたことを自分たちの言葉で表現し、1年前イベント及び本大会の会場において、全国へ向けたメッセージとして発信する。

大会PRの展開

大会テーマ、キャラクターを活用し、関連イベント等の内容を広報媒体を通して積極的に情報提供し、大会趣旨の幅広い浸透及び大会気運の盛り上げを図る。

<主な広報活動>

- ・公式ポスター、県市町村や関係団体が発行する広報誌のほか、新聞、ラジオ及びテレビ等の各種広報媒体の活用により、県民等へ大会開催の周知を図る。
- ・ホームページを活用し、実行委員会及び関係団体の事業や活動内容を積極的に情報提供するなど大会趣旨の幅広い浸透を図る。
- ・大会を記念して小中学生を対象に絵画、習字コンクールを実施し、子どもたちに森、川、海への関心を高めてもらう。(優秀作品は大会会場において展示する。)